

♪ 2017年度

poco a poco

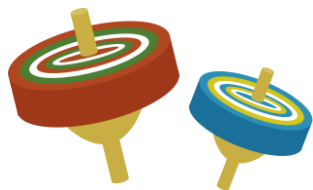
♪

Nr. 18

2017年12月18日(月) 文責: プファイル・辰巳

もういくつ寝ると・・・

年の瀬が迫ってきて、大人はみんな何かしら気持ちの余裕がなくなる12月ですが、子どもたちには、クリスマスあり、お正月あり・・・の楽しい時期です。長かった2学期もあと1週間程で終わります。「2学期のまとめ」をしっかりと、3学期に備えると共に、2018年を迎える心の準備もしたいものです。



「夢が目標にかわる時、第1歩が動き始める」というような言葉を、最近目にしました。「夢は大きく、でも目標は小刻みに！」2018年のみなさんの目標は決まりましたか？ 1年の目標、3学期の目標、今月の目標、今週の目標・・・小刻みに、そして具体的に決めて、一つ一つ達成していきましょう。小さな達成感が積み重なって、

ふと後ろを振り返ってみたら、夢に大きく近づいているかもしれません。さて、もういくつ寝ると、お正月かなあ？

2学期ミニコンサート、お疲れさまでした！！

12月7日(木)に2学期ミニコンサートが無事終了いたしました。エントリーは40組。今回は、お友だちとのアンサンブルも多く、チェロやフルートの演奏も加わって、また楽しいひと時となりました。会場準備をしてくれた6年生、出演者のみなさん、聴きにきてくださったみなさま、片付けをお手伝いしてくれた中学生・・・みなさん、本当にありがとうございました。みんなで作り上げ、音楽のひと時を分け合う「ミニコンサート」。3学期は年間行事予定通り、3月2日(金)開催の予定です。準備期間が短くなりますので、そのつもりで、今から計画を立てておいてくださいね！

<作曲家のこの一曲 ⑧ エンゲルベルト・フンパーディンク オペラ「ハンゼルとグレーテル」>

フンパーディンクはドイツの作曲家です。ケルンの近くの町、ジークブルクで1854年に生まれました。亡くなったのは1921年だったので、19世紀から20世紀にかけて活躍したロマン派の作曲家の一人といえます。1890年から10年間、ここフランクフルトのコンザヴァトリウムで教鞭を取っていたこともあり、当地ゆかりの作曲家の一人ともいえます。またフンパーディンクは一時、作曲家ワーグナーの下で働いていた時期もあり、その影響を大きく受けています。

さて、このフンパーディンクの代表作がオペラ「ハンゼルとグレーテル」です。原作はもちろん有名なグリム童話ですが、オペラの台本は作曲家の妹、アーデルハイドが作成しました。物語に出てくるハンゼルとグレーテルも兄妹ですが、オペラの方も兄妹のコンビで作曲されたこととなります。

オペラの台本は、原作とは違っている点多々あります。お母さんは継母ではなく、実のお母さんという設定なので、幼い兄妹を森に捨てに行くのではなく、木の実を集めに行かせるというストーリーになっています。森の中で兄妹が道に迷ってしまうのは同じですが、眠りの精が出てきて二人を眠らせたりします。魔女とお菓子の家が現れて、兄妹が機転をきかせて退治するところは同じですが、物語の最後は心配して探しにきた両親と再会して、ハッピーエンドとなります。

ドイツでは、子どもたちも一緒に家族みんなで楽しめるメルヘン・オペラとしてクリスマス前のアドヴェントの時期からクリスマス、新年にかけて演奏されることの多い作品です。メルヘンとはいえ、ワーグナーの影響を受けたフンパーディンクの作品ですから、オーケストレーションは大規模ですし、ハンゼルやグレーテルのアリアやデュエットも聴きごたえがあります。機会があれば、是非この時期、オペラ座にお出かけください。おめかししたドイツの子どもたちもたくさん来ていることでしょう。

楽器も大掃除 !!

鍵盤ハーモニカもリコーダーも、冬休みはおうちで一休みです。でも、その前に、1年間の大掃除をお願いします。来年もいい音を出してもらえるように、しっかりつば抜きなどをしておいてください。壊れている箇所がないかも点検しておいてくださいね。

2ページ目があります。↓

4月から

新小学部3年生、新中学部1年生に
進級されるみなさんへ

冬休み中にリコーダーの購入を予定されている場合は
下記の通りお願いいたします。



<新小学部3年生>

小学部3年生では、鍵盤ハーモニカも続けて使用しますが、新しく「ソプラノリコーダー」も習い始めます。ドイツの楽器店で購入可能です。購入の際には、木製の高価で、扱いも難しいので、初心者用のプラスチック製をお勧めします。「ジャーマン式」と「バロック式」がありますが、初心者にはジャーマン式が扱いやすいと思います。

<新中学部1年生>

中学生から、音楽の授業では「アルトリコーダー」を使用します。こちらもドイツの楽器店で購入可能です。ソプラノリコーダー同様、木製の高価ですので、プラスチック製のものをお勧めします。なお、アルトリコーダーの場合は、使いやすさの点から「バロック式」の購入をお勧めします。



ちょっとだけ 演奏会情報

ヴィースバーデン
国立歌劇場の12月の演目より

モーツァルトのオペラ 「魔笛」
12月21日(木) 19:30~
27日(水) 19:30~

プッチーニのオペラ 「ラ ポエーム」
12月22日(金) 19:30~
26日(火) 19:30~

フンパーディンクのオペラ「ヘンゼルとグレーテル」

12月20日(水) 19:30~
23日(土) 19:30~
25日(月) 19:30~
28日(木) 19:30~
31日(土) 12:00~



それでは、みなさん、

お身体に気をつけて、楽しいクリスマスと新年をお迎えください。
3学期にまた、みなさんの元気な歌声を音楽室で聞ける日を楽しみにしています。

今学期で本校を去られるみなさんへ

日本へ帰国されるみなさん、あるいは他の日本人学校や現地校、インターナショナルスクールに転校するみなさん、お別れのときはいつも、「音楽は一生の友、世界の共通語」という言葉を贈ることにしています。いくつになっても、世界中どこへ行っても、音楽とともに心豊かに過ごされますよう、願っています。

Alles Gute und
auf Wiedersehen !!